

入学試験過去問題

数 学

東京都立大学（理系）

対象年度：2019年

試験時間：75分

問題数：3問

第 1 問

$\alpha = -4 - 2i$, $\beta = 2 + i$ とする。ただし, i は虚数単位を表す。複素数平面において $|z - \alpha| = 2|z - \beta|$ をみたす点 z の集合を C とする。以下の問いに答えなさい。

- (1) C は複素数平面上の円になることを示し, その円の中心と半径を求めなさい。
- (2) 点 z が $z = 0$ を除いて C 上を動くとき, $w = \frac{1}{z}$ で定まる点 w が複素数平面上で直線を描くことを示しなさい。
- (3) 複素数平面上の 2 点 $A(\alpha)$ と $B(\beta)$ を通る直線を l とし, (2) で示した w の描く直線を m とする。 l と m が 1 点で交わることを示し, l と m のなす角 θ $\left(0 < \theta \leq \frac{\pi}{2}\right)$ について $\cos \theta$ の値を求めなさい。

第 2 問

n を自然数とすると、以下の問いに答えなさい。

(1) $f(x) = \frac{1}{(x^2 + 1)^n}$ の導関数を求めなさい。

(2) $I_n = \int_0^1 \frac{1}{(x^2 + 1)^n} dx$ とおく。 $\frac{1}{(x^2 + 1)^n} = (x)' \times \frac{1}{(x^2 + 1)^n}$ であることを利用して、等式

$$I_{n+1} = \frac{1}{2n} \left\{ (2n - 1)I_n + \frac{1}{2^n} \right\}$$

が成り立つことを示しなさい。

(3) 定積分 $\int_0^1 \frac{1}{(x^2 + 1)^3} dx$ の値を求めなさい。

第 3 問

図のような平行六面体 OADB-CEFG において, $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $\overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とおく。

$$|\vec{a}| = |\vec{c}| = 2, \quad |\vec{b}| = 3, \quad \vec{a} \cdot \vec{b} = 4, \quad \vec{b} \cdot \vec{c} = 5, \quad \vec{c} \cdot \vec{a} = 3$$

とする。3 点 C, E, F の定める平面を α とし, O を通り α に垂直な直線を l とする。平面 α と直線 l の交点を H とする。以下の問いに答えなさい。

- (1) $\overrightarrow{OH}$ を $\vec{a}$, $\vec{b}$, $\vec{c}$ で表しなさい。
- (2) $\overrightarrow{OH}$ の大きさを求めなさい。
- (3) 平行六面体 OADB-CEFG の体積を求めなさい。

